

# 第31回高松ストーマケア・創傷ケア検討会

(日本褥瘡学会在宅褥瘡医療ネットワーク委員会香川県セミナー共催)



2012年2月25日(土)10時～16時 アルファあなぶきホールで行われました。

近年の高齢化や在宅ケアが注目されています。そこで、「在宅における緩和ケア&褥瘡(床ずれ)ケア」のテーマを中心に検討会を行われました。在宅医療に関わる多職種の方々(49名)が参加されました。

## 特別講演



### 「在宅における緩和ケア」 ～外来通院患者への関わり～

高松赤十字病院 緩和ケア認定看護師  
酒井 智子先生



### 「在宅における褥瘡ケアの現状と課題」 ～当ステーションの事例を通して～

(社)香川県看護協会訪問看護ステーションこくぶ  
所長 安部 美枝子先生



緩和ケア、疼痛マネジメント、精神的ケアなどの講義が行われました。

また、在宅での褥瘡ケアではさまざまな立場から意見交換ができました。





### 講演「褥瘡予防のポイント！！」

滝宮総合病院 皮膚・排泄ケア認定看護師  
細川 三規子先生

具体的な褥瘡予防ケアが学べ、大変有意義な講義でした。



### 実践報告 「私たちの病院の 褥瘡回診の実際」



香川労災病院、香川県立中央病院、回生病院、KKR高松病院の褥瘡回診が紹介されました。各病院によって違いがあり、大変参考になりました。



### 症例検討 検討会世話人有志



具体的なケア方法や使える制度や器具など参加された方と一緒に検討しました





マットレスメーカーやストーマ装具メーカー等による展示がありました。  
休憩時間には参加者の方々は各メーカーから製品説明など聞いたり、体験や試飲したりしていました。今回は13社メーカーが展示して下さいました。ありがとうございました。

メーカー展示：アルケア、共和、ケープ、コロプラスト、三和化学研究所、  
スミス&ネフュー、ダンサック、日東薬品、長谷川綿工、ホリスター、村中医療器、  
モルテン、リバテープ製薬(五十音順)

次回の検討会は7月21日(土)アルファあなぶきホール  
ぜひ、ご参加ください